

景気・経済動向

(平成26年8月データ、8月アンケート調査等から)

1. 概 況

(全 体) 当連合会のアンケート調査では、景況感は消費増税の影響の長期化や天候不順による個人消費の減少などから悪化。先行き(2～3ヶ月先)は、改善する見通し。

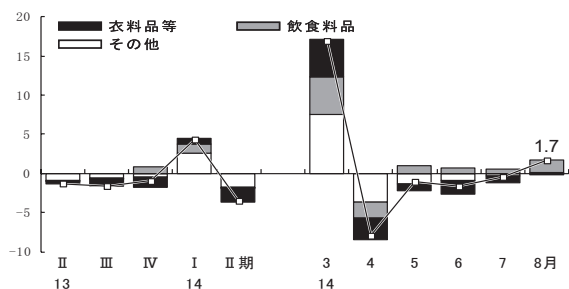
(個別指標) 個人消費は一部に弱い動きがみられる。生産、雇用ともに横ばいの動き。

2. 個別指標

(1) 消費・住宅投資

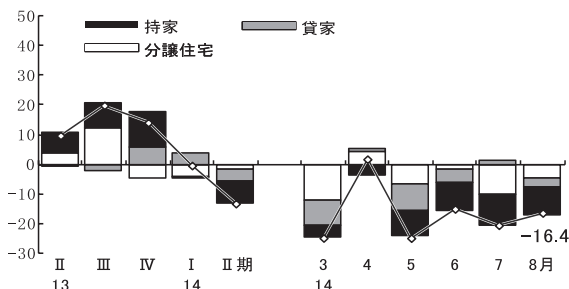
(大型小売販売額)

対前年伸び率の品目別寄与度 (%)



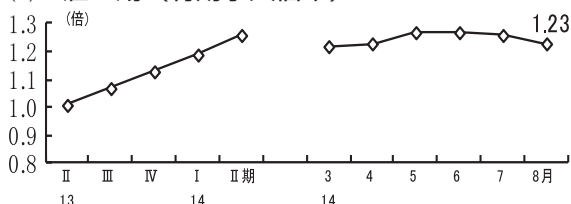
(新設住宅着工戸数)

対前年伸び率の利用関係別寄与度 (%)

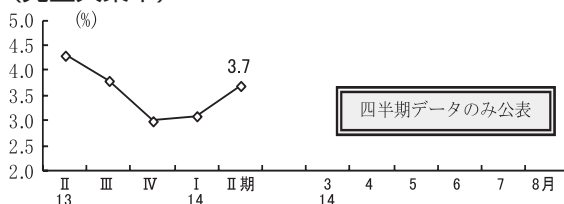


資料：経済産業省「商業販売統計月報」、国土交通省「建築着工統計調査報告」

(2) 雇 用 (有効求人倍率)

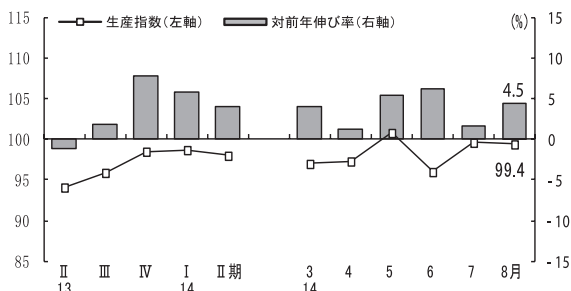


(完全失業率)

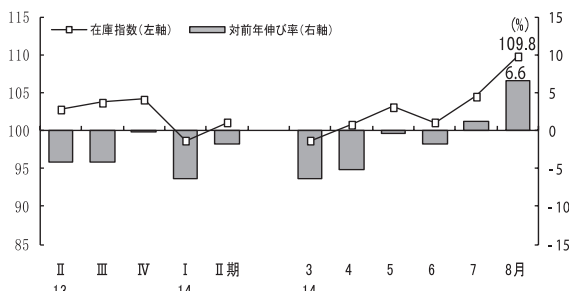


資料：厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

(3) 生産動向 (生産指数)



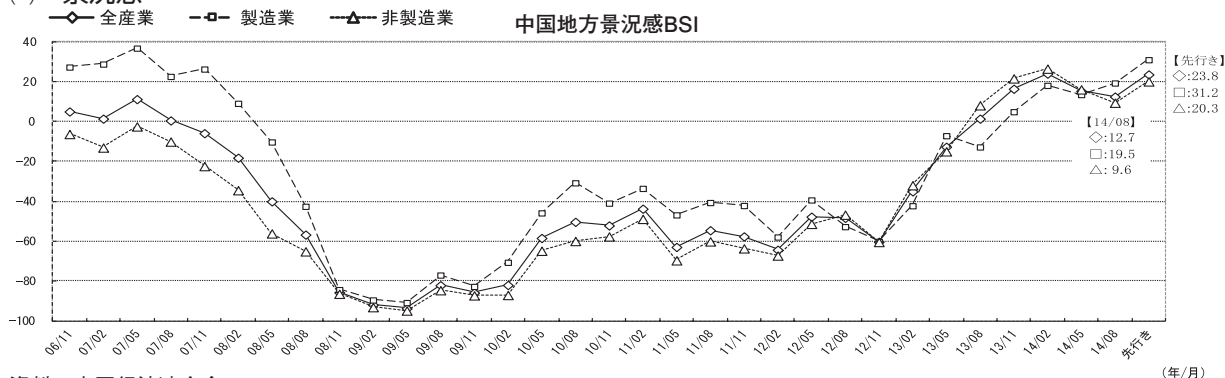
(在庫指数)



注：1.生産指数、在庫指数とも2010年=100 2.最新月は速報値

資料：中国経済産業局「鉱工業生産動向」

(4) 景況感



資料：中国経済連合会